



東の風光る

歴史と文教の城下町 たかなべ
高鍋町立高鍋東中学校

Municipal Takanahe East Junior High School

自立の精神に燃え、広く敬愛する心を持ち、たくましい創造力を発揮する生徒の育成



風冴ゆ (かぜさゆ)

冬の風が冷たく身にしみ通るように吹き渡り、寒さが一層増すことを表した冬の季語です。

これからまだまだ寒くなりますが、東中生は寒さに負けず、しっかりと文武両道で目標に向かって精進してほしいと願います。



2年生修学旅行

11月30日からの2泊3日、長崎、熊本に行ってきました。生徒たちは多くの学びを通してさらに成長してきました。



2年生女子

今回の2泊3日の修学旅行では沢山のことを学びました。なかでも心に残っているのは、平和学習です。

平和学習では、長崎平和公園に千羽鶴を捧げたり、原爆資料館の展示物を鑑賞したりと、戦争の上に立つ平和について知ることができました。原爆資料館には、兵士や学生の遺品、原爆で崩壊した建物、原爆当時を描いた絵などが展示されていました。絵は、どれも赤色が使われていました。事細かくその時の様子を文にしているのもあって、怖くなると同時に、生まれたのが今の時代でよかったと強く感じました。戦争や原爆を経験したことのない私たちは、話を聞いたただと「戦争は絶対にしてはいけない」この一言で簡単にまとめてしまっていたように思います。今回の平和学習は、戦争について学べるよい機会になりました。今後に生かしていきたいと思ひます。

2年生女子

私たちは修学旅行に行きました。コロナ禍の今、全員で行くことが叶わなかったり、様々な制限がありました。しかし、そんな今でも全力で学び、全力で楽しむことができました。その中でも私は、友達6人とまわったグリーンランドが思い出に残っています。そこでは、13種類のアトラクションに乗りました。普段の学校生活ではできないほど、友達と大笑いしたりふざけ合ったりしとても楽しい時間を過ごしました。今は、気軽に友達と遊びに行くことが難しいので、今回の修学旅行で一生記憶に残るような思い出をつくることができました。

コロナの時代に学生になった私たちは、いろんな制限があって、できないことに対して不平不満を漏らしてしまうこともあるけど、反対に行事の一つ一つや経験一つ一つに有り難さを感じて、一つ一つを思い出にすることができる特別な世代に生まれることができ、少し幸せだなと私は考えます。



秋月中学校との交流会

福岡県朝倉市立秋月中学校が、12月14日に修学旅行の行程の一つとして本校に来校されました。秋月家の縁の地である高鍋との交流は以前からありました。

今回、2年生を中心に、それぞれの学校の紹介やレクリエーション、「明倫堂の教え」、「稽古館の教え」の唱和、そして町長からの講話が行われました。短い時間でしたが、両校が刺激を受ける貴重な時間となりました。

2年生男子

秋月中学校のみんなは、一人一人がしっかりしていて、声の大きさなどが自分たちよりもすごく良くて、少ない人数なのに圧倒されました。初めて会った人たちだったけど、秋月中のみなさんがとても明るくて、親切にしてくれてすごく自分は嬉しかったので、またこのような交流がしたいです。

2年生女子

秋月中学校の人と上手く話せるか心配だったけど休み時間の時たくさん話せることができたしレクリエーションでもとても短い時間だったけど秋月中学校の人と一緒にグループをつくることができたし、同じクラスの人や他のクラスの人とも仲良くなれて良かったです。高鍋や高鍋東中について知ってもらえ、私も秋月中や秋月について多く知ることができたので良かったです。このように他の学校の人たちと交流する機会はありませんので、他の学校とも交流したいと思ひました。これからも秋月中の人たちと交流したいです。



防災教育講演会

12月20日、宮城県の防災アドバイザーに災害時の中学生の対応を具体的に助言していただきました。

- ・ 想定を越えた備えをしておいてほしい。
- ・ 中学生として、地域の一員として何ができるか常に考えてほしい。
- ・ 中学生には地域を救う役割がある。
- ・ 命を守るハザードマップを見ることは、学校の教科書より大切なことである。全員が生きぬいてほしいからこそ、この防災教育がある。



寄贈していただきました！

本校昭和34年卒業生で兵庫県尼崎在住、関西県人会「近畿高鍋会」事務局長をされている方から、大谷翔平選手のフィギュア2体を本校に寄贈いただきました。「母校の生徒さんたちの夢の一助にでもなれば」とのことです。大変感謝いたします。終業式では全校生徒にお披露目しました。



夢に向かって頑張る野球部員

【後記】 今学期、体育大会から始まり、様々な行事での生徒たちの素晴らしい姿を見ることができ、感動続きでした。来年も楽しみです！良いお年をお迎えください。(校長)